

緊急時のELV救助対策要領

災害等による緊急時には、以下の手順により十分な安全を確認のうえ、エレベーター内の乗員を救助されたい。

なお、災害等とは、阪神淡路大震災(1995年)、東日本大震災(2011年)クラスの地震や、大規模な火災等が発生したことにより、建物の外に緊急避難を要する場合を想定しているものである。よって、これらの原因ではなく、エレベーターが停止した場合には、病院からの要望が無いかぎり、当該設備の保守点検業務委託者が対応するものであり、中央監視員は設備内の乗員を落ちつかせるよう努めること。

【対応手順】

1 災害等の発生によるエレベーターの停止

2 保守点検業務委託者に連絡確認

- ① がんセンターへの来訪が可能か
- ② (その場合、到着まで)所要時間等を要するのか

3 保守点検業務委託者が来訪可能な場合

乗員を落ちつかせる。

4 保守点検業務者の来訪が不可の場合

病院の判断により対応する。

1 昼間

財務課に連絡する。

2 夜間及び休日

- ① 当直医師又は看護師長に連絡する。
- ② 警備室に連絡する。

※ 4の病院の判断により、中央監視室が救出活動を行う場合には、必ず複数の監視員で行動し、安全に留意してください。